

広 報

あ い か わ

昭和60年(1985年)8月30日 第328号 秋田県合川町 編集 総務課 電話 0186-78-2111

わたしたちの町

人 口(男).....4,502人
(女).....4,835人
計.....9,337人
7月中の転入.....15人
転出.....24人
世 帯 数...2,307世帯

(7月末日住民登録人口調べ)

今月の紙面から
2面 ふるさと祭り・町民体育祭
3面 ろばた講座町政を語る会
道路交通法改正
4面 大野台の里運動会
'85/8月
328号



まずまずの味できあがり 楽しいなテントのごはん

町の少年キャンプは八月六日から、大野台ハイランド周辺で行われました。このキャンプは自然とのふれ合いを願って毎年行われているもので、今年は小中学生四十一名が参加。日本レクリエーション協会指導員・井上博夫さん(合川営林署)とボランティアの皆さんからテントの設営、ゲームなどの指導を受けました。
思い思いの献立での手作り夕食は、どの班もおいしくできあがり。顔をしかめて、歓声をあげて飲みこむ姿も見られました。楽しいキャンプならではの味です。夜のキャンプファイヤー、二日目のハイキングゲームなど、夏の自然を満喫していました。

大野台ハイランドで

町少年キャンプ

独立した指導センター建築物は県内でも例が少なく、隣接する農業施設群とともに、各農家の営農の基地的な働きを担う施設として、多くの人が出入りするものと期待されています。

林産物加工品等展示販売施設は新林業構造改善事業で、大野台ハイランドわきに建設。

町農業総合指導センターはカントリーエレベーターわきに新農業構造改善事業で建設。一階には情報交換室、事務室、農閑地有効利用改善室、営農相談室、土壌試験室を配置。二階には農業指導室が置かれます。

県道二ツ井森吉線の上杉下杉バイパスが、八月十六日に開通しました。千八百坪の同バイパスは昭和五十四年に用地買収に着手。交通量の多い街区内の県道であったため、待望のバイパス開通の大きな喜びに包まれています。

町農業総合指導センターはカントリーエレベーターわきに新農業構造改善事業で建設。一階には情報交換室、事務室、農閑地有効利用改善室、営農相談室、土壌試験室を配置。二階には農業指導室が置かれます。

町農業総合指導センターはカントリーエレベーターわきに新農業構造改善事業で建設。一階には情報交換室、事務室、農閑地有効利用改善室、営農相談室、土壌試験室を配置。二階には農業指導室が置かれます。

合川農村労働福祉センターは町と雇用促進事業団で大野台ハイランド内に建設するもので、総工事費は一億二千九百九十五万円。バスケットボールコート一面がとれるフロアと器具室、事務室、ホールなどが配置されます。

作業室、加工品等の展示販売室などが設けられ、製作工程を見ながら、製品を購入できる施設になります。また、施設内での製品の他、町内の木工製品を販売する計画です。展示販売施設は丸太造りの美しい設計が自慢。建物自体が国産材の需用拡大を図る目的に造られるもので、関係者から注目されています。観光と産業おこしの両面で、完成が待たれています。

七月二十九日に開かれた臨時町議会では、松ヶ丘団地の内の公営住宅十戸、合川農村労働福祉センター、合川町農業総合指導センター、林産物加工品展示販売施設の四つの工事契約が承認されました。

作業室、加工品等の展示販売室などが設けられ、製作工程を見ながら、製品を購入できる施設になります。また、施設内での製品の他、町内の木工製品を販売する計画です。展示販売施設は丸太造りの美しい設計が自慢。建物自体が国産材の需用拡大を図る目的に造られるもので、関係者から注目されています。観光と産業おこしの両面で、完成が待たれています。

着工二期待の三施設

農村労働福祉センター
農業総合指導センター
林産物加工品等展示販売施設



片側歩道付き幅員十以上の快適なバイパスが開通

上杉・下杉バイパス 待望の開通

県道二ツ井森吉線の上杉下杉バイパスが、八月十六日に開通しました。千八百坪の同バイパスは昭和五十四年に用地買収に着手。交通量の多い街区内の県道であったため、待望のバイパス開通の大きな喜びに包まれています。

町長日記から

大野台愛生園ができてからもう二十周年になる。十月一日の記念式を目標に、大野台の里は園生の心が躍っている。整理整頓、生活規律、友情等、どれをとっても現代社会の、特に青少年が捨ててしまったものをきちんと持っている。驚くべきことは、日本の国が、ゆとりの教育、思いやりの心を論じて教育改革をしようとしている時、既に、それが実践されて成功しているのだ。大野台の里後援会や各施設の親の会、そして連合親の会が催されて、父母と家族は両側からしっかり支え、後援会や町は後押しをしっかりとやって、一步一步前進する大野台の里の師弟同行(何ごとも先生と生徒が一語にやる)の教育が実を結んだ。
松下村塾(吉田松陰の学校)が明治維新の中核となった人々を輩出したことよりも、さらに底辺からの社会改造論なのだ。(義)

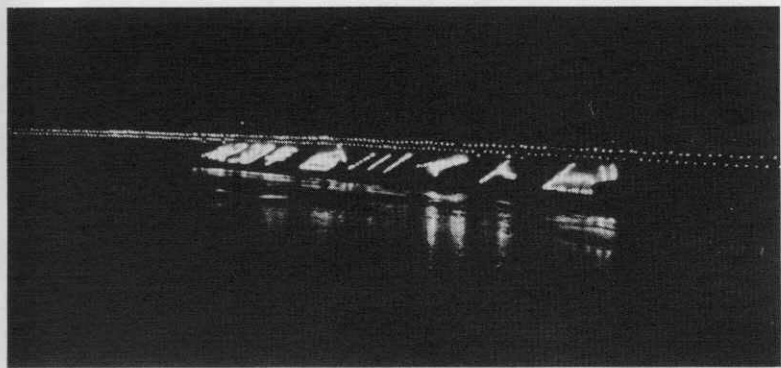
火災・事故は おちついてまず 119番

役場と消防署に救急活動以外の場所の問い合わせなどはやめましょう。

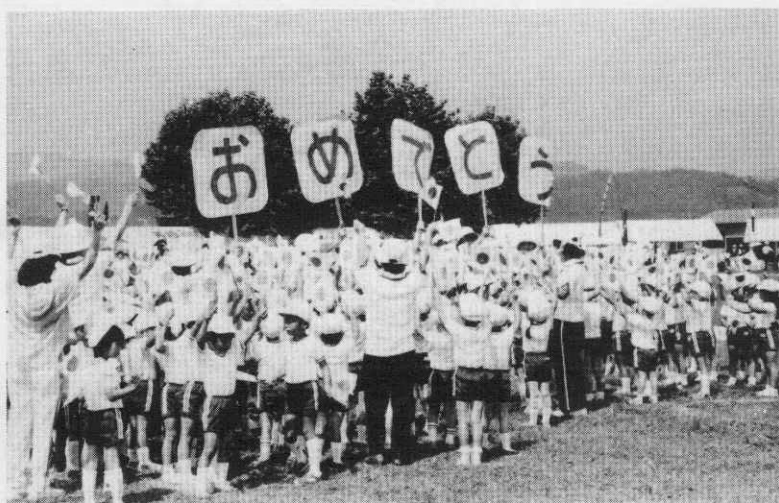
救急活動はみんなの命を守ることが最優先です。

9月1日は防災の日
9月9日は救急の日です





▲上—祝30年の文字もあざやか。清流に映える合川マトビ。中、下—新しくできた合川ふるさと音頭で小学生から大人まで五百人近い踊りが練り歩く。

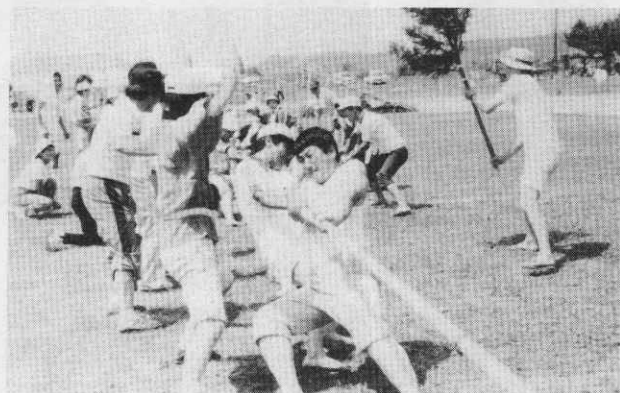


▶「あいかわまち さんじっさい おめでとう」と保育園児の皆さん。

マト火・ふるさと祭り

ふれあい三十周年 盛り上がった ふるさと夏の二大行事

第三十一回町民体育祭は七月二十八日、合川中学校グラウンドで開かれました。町内十七地区の対抗戦でリレー、遊競技、綱引きなど十四種目。応援合戦の中で熱のこもった競技が続き
ました。
入場行進と開会行事に続いて婦人会員全員が公開演技。保育園児が元気いっぱいいのゆうぎ発表。町制施行三十周年を祝う企画が盛り込まれ「力と和と技」で、町の発展を誓い合いました。
優勝は次のとおりです。総合—川井 綱引—上杉 リレー—小学校—芹沢根田 中学校—川井 高校青年—木戸石 一般—駅前 行進賞—木戸石 応援賞—上杉 プラカード賞—大野台



▲怪力と団結でつな引き優勝した上杉チーム

お盆の十四日、恒例の合川町ふるさと祭りが開かれました。町制施行三十周年を祝って「合川ふるさと音頭」を初披露。合川駅から農村環境改善センターまでの「通り踊り」に、帰省客の皆さんの飛び入りなどもあって、大きな拍手が贈られていました。町民健康広場では上杉子供太鼓、李岱駒踊り、上杉駒踊りの郷土芸能祭。青年会員のゲームや合川音頭などで大にぎわい。そして町の平安を願う祈りの中を、中学生の手でマト火に点火。静かな炎のゆらめきが川面に映ると、静かなため息のような歓声に包まれていました。

町民体育祭



◀年々盛り上がる応援合戦・木戸石チーム

走れ走れチームワークでイチ・ニ・イチ・ニ(二人三脚リレー)



◀駒踊り。太鼓の響き。今年も郷土芸能の数々を心ゆくまで披露。

合川町町制施行三十周年記念式典の案内
合川町町制施行三十周年記念式典を次のとおり開きます。多くの皆様に参加くださいますよう、案内します。
開式 九月八日午後一時
場所 町民体育館
内容 式典・表彰
記念作文の発表
ふるさと讃歌
のびゆく合川
発表会
ふるさと讃歌
「のびゆく合川」
『大いなる秋田』の作曲者で、数々の音楽作品で知られる石井 敏先生が作曲。町内の小中高校生が一同になって歌い上げる「私たちの交響曲」が生まれました。三十周年の喜びを大きく広げるため、多くの参集をお願いします。
町制施行三十周年記念式典は参加申込みはいりませんので多数誘い合わせてご参加ください。



ふれ合う心で30周年
さらに飛躍のために

夢とくらしで話し合い

ろばた講座—町政を語る会

壮年男子の公民館講座「ろばた講座」の「町政を語る会」が七月二十二日、農村環境改善センターで開かれました。

ろばた講座は、冬期間に講演会や話し合いの講座を開設。



これらの学習のまとめとして、町長を囲んで「町政を語る会」を開いているものです。六十名の働き盛りの皆さんが、日頃の暮らしのことや、将来の夢を語り合いました。

いて講話を行いました。その中で町長は「一連の町政施行三十周年記念行事の中で、町の将来につながる多くのものが生まれており、九月八日にむけて、小中高校生が真剣に取り組んでいるふるさと讃歌も、ぜひ聴いてほしい」と呼びかけ。大野台農用地開発、南地区バイパスや道路計画、松ヶ丘住宅団地など、町政のあらましについて報告しました。



お知らせコーナー

町のこよみ

- 八 月
- 30日 町内小学校水泳大会
- 九 月
- 4日 町敬老会
- 6日 栄改りーダー研修会
- 8日 町制施行三十周年記念式典
- ことぶき大会
- 健康まつり

今月の納期

固定資産税第2期

土地や家屋を取得した時にかかる不動産取得税は、次の条件を満たすと控除の制度があります。

不動産取得税

住宅取得Ⅱ床面積が百六十五平方以下で一平方当りの評価額が十一万七千円以下の場合。

年金

国民年金の保険料を経済的な理由などで、どうしても納めることができない場合は、保険料が免除される制度があります。手続きをしないまま保険料を納めないでいると、

予約受付中

▽秋田県婦人生活記録史 (上・下一組五千同)

県内の婦人自らが綴りまとめた生活の記録集です。限定出版ですので早めに予約ください。(町公民館へ)

▽秋田県要覧昭和六十年版 (千九百円)

県・市町村の統計記録がまとめられ、研究研修には幅広く利用できます。(役場総務課へ)

熊注意報

町内各地に熊の出没が伝えられています。秋の山菜シーズンを控えて気をつけましょう。

健康まつり ことぶき大会

第八回合川町健康まつり・第二十二回ことぶき大会が町制施行記念式典にあわせて、午前十時から合川町中学校体育館で開かれます。

内容 式典・表彰

講演とレクリエーション

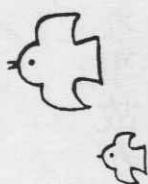
講話・指導Ⅱ日本レクリエーション協会一級指導員 井上博夫氏

秋田県共同募金会事務局長 佐藤 進氏

昼食Ⅱ健康まつりことぶき大会参加者の昼食(赤飯)は主催者で準備します。

バスⅡ三十周年記念式典終了後、李岱以外の各部落にバスを手配します。

参加申込Ⅱことぶきクラブ会員は各単位ことぶきクラブ会長が申し込みをまとめ、八月三十一日まで、役場福祉課に申し込みください。一般の参加は保健センターまたは役場保健課に電話などで申し込みください。健康まつり、ことぶき大会は誰でも参加できますので、お気軽に申し込みください。



義務づけられます!! シートベルト



大切な人、だからシートベルト!!

シートベルトの着用が義務づけられました

道路交通法の一部が改正され、主なものは九月一日以降、段階的に施行されます。九月一日からの主な改正点は次のとおりです。

すべての道路で、ドライバーはシートベルトの着用が義務づけられました。また、ドライバーは、助手席にすわる人にもシートベルトを着用させてからでないと、車を運転してはいけません。

同時に、ドライバーは、後部座席にすわる人に対してもシートベルトを着用させるよう努めなければなりません。

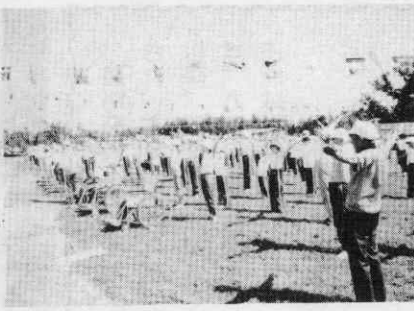
《違反した場合の措置》
高速道路Ⅱドライバー本人が着用していない場合に行政処分点数一点。

《特例》
次に挙げるような人は、着用義務を免除されます。
▽乗り降りのひんばんな郵便集配車などのドライバー
▽妊娠や負傷している人など、療養上または健康の保持上シートベルトをするのが適当でないドライバー
▽体が非常に大きい、あるいは小さいので適切にシートベルトを装着できないドライバー
▽バックの運転をするときのドライバー
▽その他、パレードなど複数の警察用車両で護衛等されることになりました。

《違反した場合の措置》
行政処分点数一点。
初學者ライダーの二人乗り禁止
自動二輪車の免許を取って一年未満の初心者ライダーは、二人乗りをしてはいけません。
《違反した場合の措置》
行政処分点数一点。反則金四千円。罰則三万円以下の罰金。

道路交通法の一部が九月一日から変わります。

合川町30周年 広報思い出のページから



二十周年の喜びをいっぱい 大野台の里運動会

総合福祉施設・大野台の里の第二十回運動会が八月二十一日、愛生園グラウンドで開かれました。五百五十名の入居者と職員、父兄など千人以上が参加。前夜には盆踊りと花火の集いが開かれ、にぎわいました。

大野台の里は今年が二十周年。十月一日に記念式典を控えて、運動会は祝賀ムードでいっぱい。お盆休みで帰省した入所者と来園した父兄の方々も、生き生きとした競技風景に、いっしょに汗を流していました。

入所者のフラワーガールと鼓隊を先頭に入場行進。伊藤孝志さん(五葉寮)が「正々光にむかって手をいっぱい広げてはつらつとしたラジオ体操で競技にスタート。

合併まもなくの 国勢調査員



阿部 幸次郎さん
昭和30年10月1日には、合併後、初の国勢調査が行われました。阿部さんは、その調査にあたり、その後、農業調査などの統計調査への努力

昭和30年9月号
などから昭和58年、県知事表彰が贈られています。「初めての調査の経験でしたが、部落の皆が快く協力してくれました。昭和12年の入植当時から、いっしょに苦勞してきた仲間ばかりですから、何をやるにも、まとまり助け合っていますので調査も苦勞はありませんでした。」
昭和30年の町の人口は12,519人、昭和55年は9,587人。「どの家も家族が多く、18軒の桃栄に140人位いました。今は90人位でしょう。入植の一世は3人しか生きてなくて、二世、三世が部落を担っています。入植当時の事を覚えている人が少なくなり話をすることもあまりなくなりました。「柴だらけのところを島田くわというので、1くわずつ起こして、八口をかけていった苦勞は忘れられません。昭和23年に電気がつきましたが、ラジオを買う金がありませんでした。」
阿部さんは部落役員としても長くがんばってこられました。「大野台パイロット計画で、田んぼを起こすというので、さあやろうという時に中止になった時は、とても残念でした。上杉の工業団地に何か誘致される日を、待ち望んでいます。」
国勢調査は5年に1度。今年10月1日に合併後第6回目の調査が行われます。

堂々競技します。」と力強い宣誓。百メートル走、親子競技、リレー、綱引き、マラソンなど十三種目が暑い日ざしの中で展開されていました。

合高フエンスング 今年二冠目の栄光

石川県で開かれた全国高校総合体育大会で合川高校女子フエンスングチームが優勝しました。同大会には合川高校



拍手に包まれて祝賀会場にのぞむ合川剣士の皆さん。

の男女チームがアベック出場。男子は準々決勝で惜敗。女子は春の選抜優勝に続いて、二冠優勝を達成したものです。合川高校の同大会での優勝は昭和五十年に続いて十年ぶり二回目。個人戦でも杉淵健選手(駅前・アヤ長男)が三位に入賞し、「合川剣士」が大活躍しました。

町少年球技大会 八月十二日

- 野球優勝 木戸石 ②駅前
- ③川井 増沢 バレーボール
- 優勝 李岱 ②三木田摩当
- ③川井、駅前

町民すもう大会 八月十四日

- 一般優勝 金田義明(西根田)
- ②福岡仁(三里) ③吉田峰芳川
- 井) 小学校優勝 木村毅(下

杉) ②長浜正美(上杉) ③福岡健(三里) 団体小学校優勝 ②下杉 ②李岱 ③上杉 一般優勝 西根田 ②川井 ③三里

善意のご寄付

- 〔香典返しにかえて〕
- 桜井真一 下杉(故父 与市)
- 阿部隆雄 桃栄(故父 重作)
- 桜庭正司 芹沢(故父 吉郎)
- 木村助治 下杉
- (故二女 嘉世子)
- 相馬 忠 八幡岱 (故母 ミツエ)
- 金田久良 西根田(故父七郎)
- 田中秀男 鎌沢(故父賢一郎)
- 〔広報郵送料として〕
- 木村幸造 横浜市戸塚区川上 第二四九一〇二
- 松岡山彦 京都府城陽市寺田 市の久保三三一二八
- 杉淵清一郎 大淵村東三二二七

慶弔だより 7月届

- お誕生おめでとうございます
- 桜田絵理子 忠孝長女 東根田
- 吉田美香子 幹男長女 川井
- 杉淵歩美 忠寿長女 増沢
- 米倉秀美 雄治長女 上杉
- 桜田佳希 春男二男 木戸石
- 桜井 梓 和孝長女 下杉
- 佐藤こずえ 雄策長女 駅前
- 藤田詩織 勝幸長女 八幡岱
- 謹んでお祝い申し上げます
- 後藤スエ 要助妻 下杉
- 桜庭吉郎 本人 芹沢
- 桜田ミエ 助吉 母 東根田
- 阿部重作 本人 桃栄
- 相馬ミツエ 忠 母 八幡岱
- 木村嘉世子 助治二女 下杉

交通安全

危険です!!

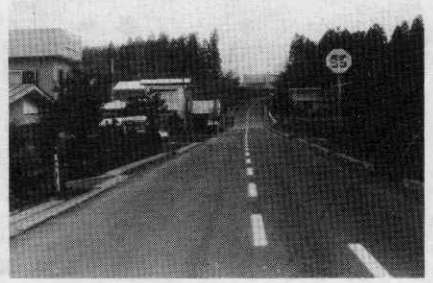
この場所でこんな事故が⑤

役場わきから下杉方面への県道は町道や、各家屋への出入口などの交差が続いています。飛び出し、スピードの出しすぎ、前方不注意による事故が起きています。

朝、夕の通勤通学時には歩行者、自転車が多いへん多くなります。

「市」のある日は特に混雑がひどい時間帯があります。

また、この場所は上杉下杉バイパスの開通によって、交通量が増えることが予想されます。道路が良くなり、スピードが出やすくなりま



九月二十一日から秋の全国交通安全運動が行われます。

敬老の日

お年寄りが元気に長生きするためには何が必要でしょうか。その大切なもの一つに「心の張り」があります。心の張りを失わないことは若さを保つ力になります。

お年寄りに気を使い何もさせないというのは、心の張りが見つけにくくなります。雑草をむしったり、そうじをしたり、体の具合を考えながら、それぞれの持ち場を得ることが長生きにつながりそうです。

そして何よりも、家庭の中では子どもや孫が、長生きの「薬」と言うお年寄りが多いことでしょう。人生で培った経験の中に、伝え残したい知恵が蓄えられているはずですよ。

町敬老会は九月五日。このとき大会は九月八日の町制施行記念式典にあわせて行われます。お年寄りならではの持ち味を、家庭や地域で育てたいものです。

